No
Date. '22 / 1 / 28

Capo. 0

白と黒の灯台

Em D D Em Em D D Em

Em 陸の果ての灯台に G すがる Am 思いをこめて B7

Em やってきた日は海の G 色も Am 黒く D 静まっていた G

Em 曇った空に G 見えにくくなる Am 消えている光源に B7

Em なくしたものを G 探すように Am 目を D 凝らすだけだった G

D 雨も降らずに G 湿ったままの C 薄暗い午後の D7 中 G

D いっそこのまま G 耐えれぬほどの C どしゃ降りになってほしい D7 Em

☆ Em あふれてしまう D こみ上げてしまう D Em

Em 抑えられないほど D そう D 何もかもが Em ☆☆

Em D D Em Em D D Em

ノーマル

No.
Date.

Em 白と黒の特徴のある G ストライプの灯台を Am B7

Em 今の心をうつしだす G 気持ちで Am 見つめていた D G

Em 空にまぎれてわからなくなる G 白色に Am 挟まれた B7

Em 黒い部分が容赦なく G 胸に Am 押し D 寄せてくる G

D ずっと前に G 訪れた日は C 夏の青い D7 陽射しに G

D きらめきゆれて G 眩しいほどに C 白と黒が D7 光ってた Em

☆ Em 来ってこない D 去の頃のし D 合わせ Em

Em いたずらなほどに D 思い起こさせる Em ☆☆

D 岸のすには G 寄せ C 波 D7 が 低く G 響く 海鳥が

D 打ち寄せてきた G 波に混じり C 遠くで D7 見えなくなってた Em

(☆ ～ ☆☆ ☆ ～ ☆☆ くりかえし)